

Mizuho Daily Market Report

2024/7/8

為替

通貨	アジア終値	NY終値	前日比	前週比*
JPY	160.78	160.75	▲0.53	▲0.13
EUR	1.0829	1.0840	+0.0028	+0.0127
AUD	0.6733	0.6749	+0.0023	+0.0079
SGD	1.3497	1.3486	▲0.0033	▲0.0074
CNY	7.2672	7.2683	+0.0001	+0.0010
MYR	4.7088	4.7087	▲0.0003	▲0.0088
THB	36.57	36.58	▲0.05	▲0.12
IDR	16278	16278	▲52	▲97
PHP	58.53	58.52	▲0.06	▲0.09
INR	83.48	83.49	▲0.01	+0.10
VND	25426	25417	▲38	▲38

金利

国債利回り	終値	前日比	前週比*
米国(10年)	4.278%	▲8.0 bp	▲11.8 bp
日本(10年)	1.079%	▲0.2 bp	+2.2 bp
ユーロ圏(10年)	2.556%	▲5.2 bp	+5.6 bp
オーストラリア(5年)	4.159%	+0.1 bp	+8.6 bp
シンガポール(5年)	3.206%	▲1.1 bp	+1.3 bp
中国(5年)	1.991%	+2.5 bp	+1.7 bp
マレーシア(5年)	3.648%	▲0.7 bp	+0.0 bp
タイ(5年)	2.449%	▲2.2 bp	▲1.9 bp
インドネシア(5年)	6.948%	▲1.4 bp	▲2.3 bp
フィリピン(5年)	6.227%	▲0.2 bp	▲12.1 bp
インド(5年)	6.994%	▲0.6 bp	▲3.0 bp
ベトナム(5年)	2.100%	+0.0 bp	+0.0 bp

株

株価指数	終値	前日比	前週比*
DOW(米国)	39,375.87	+0.2%	+0.7%
N225(日本)	40,912.37	▲0.0%	+3.4%
STOXX50(ユーロ圏)	4,979.39	▲0.2%	+1.7%
ASX(オーストラリア)	4,486.08	▲0.3%	+0.8%
FTSE1(シンガポール)	3,410.81	▲0.8%	+2.3%
SSEC(中国)	2,949.93	▲0.3%	▲0.6%
SENSEX(インド)	79,996.60	▲0.1%	+1.2%
JKSE(インドネシア)	7,253.37	+0.4%	+2.7%
KLSE(マレーシア)	1,611.02	▲0.4%	+1.3%
PSE(フィリピン)	6,492.75	▲0.2%	+1.3%
SETI(タイ)	1,311.99	+0.8%	+0.8%
VNINDEX(ベトナム)	1,283.04	+0.2%	+3.0%

商品

商品スポット・先物	終値	前日比	前週比*
CRB	293.43	▲0.2%	+1.0%
金	2,392.16	+1.5%	+2.8%
原油(WTI)	83.16	▲0.9%	+2.0%
銅	9,795.24	+0.6%	+3.6%

*1週間前の終値と比較

【本日の予想レンジ】

USD/JPY	160.00	—	162.00
EUR/USD	1.0740	—	1.0850
AUD/USD	0.6490	—	0.6790
USD/SGD	1.3400	—	1.3580
USD/CNY	7.2350	—	7.3080
USD/INR	4.6260	—	4.8050
USD/THB	35.90	—	37.50
USD/IDR	16080	—	16500
USD/PHP	56.70	—	59.30
USD/VND	25,000	—	26,000

【本日の相場方向感】

USD/JPY	Bull (7)	>	Bear (1)
USD/SGD	Bull (8)	>	Bear (0)

Contact:
Mizuho Bank, Ltd., Asia & Oceania Treasury Department
Tel: 65-6805-4100

【為替】

アジア時間のドル円は161円台前半でオープン。東京仲値にかけては5・10日に伴う実需のドル売りもあって軟調に推移。その後も海外時間に米雇用統計の発表を控える中で持ち高調整のドル売りが入ったとみられ、その後160円台前半まで下落。その後は小幅に反発し160円台後半で海外時間に渡った。アジア通貨は全般的に小幅に上昇。海外時間に米6月雇用統計の発表を控えてドル売りの展開となる中、アジア通貨は底堅く推移した。

海外市場のドル円は160円台後半でNYオープン。NY朝方に発表された米6月雇用統計では、非農業部門雇用者数変化指数は予想を上回ったものの、前回分の結果が下方修正された他、失業率も予想より悪化する等冴えない内容となる。この結果を受け、米労働市場が減速している思惑から、市場はドル売りで反応し、160円台前半まで売られる。売り一巡後は押し目買いが入り、161円台前半まで反発する場面もあったが、それ以上の上値追いは限定的で、その後160円台前半まで再度下落する等神経質な値動きとなる。午後は週末を控え値幅が限定的の中、狭い値動きが続き、160円台後半でクロスした。

【金利】

米金利は低下。米6月雇用統計において非農業部門雇用者数の前月分が下方修正されたことに加え失業率が2021年11月以来の高水準となったことを受け9月利下げ期待が高まる結果に。米10年債利回りは前日比8.0bp低下してクロスした。

【予想】

本日のドル円は上値の重い推移を予想。先週金曜日の米6月雇用統計の結果を受けて米国の9月利下げ観測が高まっている中、ドル売り優勢の展開が継続すると予想。円を買う材料にも乏しい状況下、ドル円がすぐに大きく水準を下げていく展開は想定していないものの方向感としては上値の重い展開となりそうだ。

【本日の予定】

- (日本) 5月 国際収支:経常収支
- (日本) 5月 実質賃金総額 / 毎月勤労統計-現金給与総額
- (日本) 6月 景気ウォッチャー調査
- (日本) 6月 銀行貸出動向
- (アジア) 2Q シンガポール GDP
- (アジア) 5月 豪住宅ローン額 / 持家住宅ローン / 投資家ローン額
- (アジア) 6月 インドネシア 消費者信頼感指数
- (アジア) 6月 タイ 消費者景気信頼感
- (欧州) 7月 ユーロ圏 センティックス投資家信頼感
- (米国) 5月 消費者信用残高
- (米国) 6月 NY連銀1年インフレ期待

当資料は情報提供のみを目的として作成したものであり、特定の取引の勧誘を目的としたものではありません。当資料は信頼できると判断した情報に基づいて作成されていますが、その正確性、確実性を保証するものではありません。ここに記載された内容は事前連絡なしに変更されることもあります。投資に関する最終決定はお客様ご自身の判断でなさるようお願い申し上げます。また、当資料の著作権はみずほ銀行に属し、その目的を問わず無断で引用または複製することを禁じます。転送もお控えください。なお、当行は本情報を無償でのみ提供しております。当行からの無償の情報提供を望まれない場合、配信停止を希望する旨をお申し出ください。